

# 輝け！岡輝

岡山市立岡輝中学校 学校通信 第17号  
発行者 岡山市北区岡町12-17 赤木 茂  
発行日 平成28年12月1日

## フェアトレードショップへようこそ 第2回公開授業研究会を行いました



11月18日（金）に、本年度第2回公開授業研究会を行いました。

2・3時間目は参観日を兼ねてすべてのクラスを公開し、午後は体育館で佐野先生が家庭科の提案授業（3年B組）を行いました。岡山市内外・県外から合わせて約70名の参加がありました。

今回の提案授業のテーマは「フェアトレードとその背景を知る」。(フェアトレードとは、途上国の生産物を公正な対価で買取り、継続的に輸入販売することで、生産者の自立を支援し貧困問題の解決しようとする) フェアトレードを理解しその背景を知ること、これからの自分の消費活動で大切なことを考えることがねらいでした。

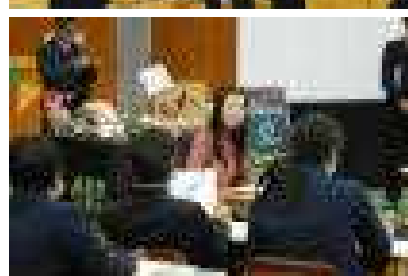
会場の体育館に入ってまず目に入るのは、ステージ前に広がるコーヒー・果物・石けん・衣類など百数十点のフェアトレード商品。生徒たちは体育館に入るとすぐにそれらの商品を手に取り「これからどんな学習をするのか」とワクワクとした表情で授業の開始を待ちました。

佐野先生から「今日は各班で商品を自由に選び、店員役と客役を決めて、フェアトレードと商品の説明をロールプレイで行う」との説明があり、生徒たちはワークシートや資料を使い、グループでの学び合いを始めました。言うべきセリフを考えることはたいへんで、予定した時間を過ぎてもどのグループもあきらめずに粘り強く取り組みました。その様子を穏やかに温かく見守る佐野先生。生徒と教師の3年間の信頼関係の強さがうかがえる時間でした。

いくつかのグループがみんなの前でロールプレイを実演しました。さすが3年生、自分たちの言葉でうまく演じていました。うまく説明できない場面があっても、それをクラスメイトが柔らかく包み込む雰囲気が見られ、クラス全体で仲間を丸ごと引き受けている感じが感じられました。

「自分たちのこれからの消費活動について考える」というジャンプ課題は難しかったのか、授業時間をかなりオーバーしましたが、生徒たちの集中力を切らさず、最後まで頑張り抜く姿は格好よかったです。

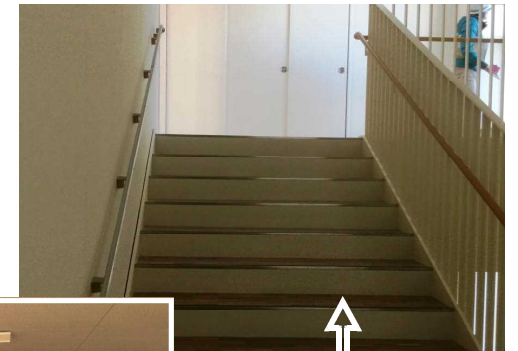
スーパーバイザーの両佐藤先生からも「この学年の生徒は3年間で、よく聴き合うことができ、いろいろなことができるようになってきている」との言葉をいただきました。これからも協同学習をとおして、もっともっと魅力ある岡輝中学校を目指していきたいと思えます。



## 3学期から使用できます 新校舎をのぞいてみました



黒板は上下可動式で見やすくなっています



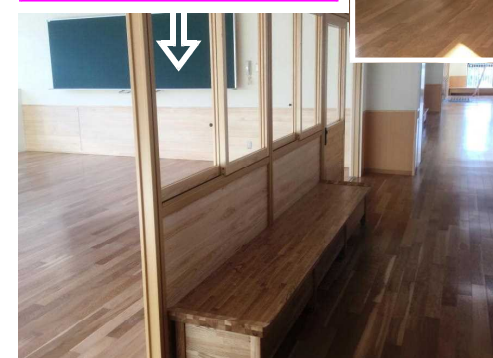
階段は幅が広く左右に手すりがついています

昇降口には展示ケースが設置されています



教室前廊下にはベンチスペースがあります

廊下をはさんで両側に教室があります



床も壁も木調で落ち着いた雰囲気です



現在南校舎では、内装工事の仕上げが行われています。先日一足お先の中に入れてもらうことができたので、校舎内の様子を一部紹介します。

12月22日の終業式に教室、冬休み中に校長室や事務室の引越作業を行い、3学期から新校舎での生活を始めます。引越の邪魔にならないように、終業式までに不必要な物は持ち帰るようにしてください。



11月26日（土）奥市市営球場で、第7回オレンジリボンキャンペーンWB C野球大会を行いました。これは、ミュージシャンの中西圭三さんと小西貴雄さんをお招きし、岡輝中・岡輝中OB・教育委員会の先生方が行う親睦の野球大会で、今年も珍プレイ連続の好ゲームが繰り広げられました。結果は9対5で岡輝中教員チームが勝利しました。